

自社物件での導入ノウハウを生かし、他社物件へサービス展開を開始
今夏の節電対策にも有効「テナントエネルギーマネジメントサービス」
テナントのエネルギー使用量を「見える化」、省エネランキング機能も実装

森ビル株式会社は、テナントのエネルギー使用量を可視化する「テナントエネルギーマネジメントサービス」を開発、本年4月より全国のビルオーナーを対象にサービス提供を開始します。

当社では、昨年5月より、当社が管理・運営するビル約80棟に入居する約1,300のテナントを対象に、自らの省エネ・節電努力の結果を数値やグラフで容易に把握することができる「エネルギーWEBシステム」を導入し、運営してまいりました。当システムの導入により、テナント企業からは「より快適で効率的な節電対策が可能になった」と評価をいただいています。このたび、先行して稼動した当社のシステム運営実績を生かし、省エネランキング機能など新たな機能を追加、全国のテナントビルを持つ様々なビルオーナーを対象にした新サービスの提供を開始することいたしました。

「テナントエネルギーマネジメントサービス」のポイント

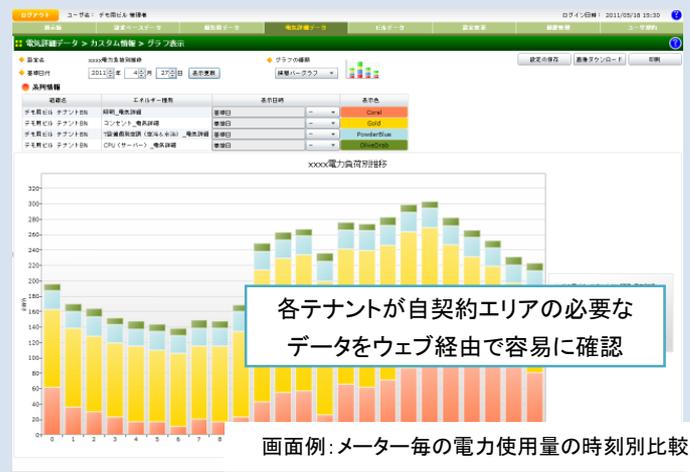
オフィスビルや商業ビルでは、
エネルギー使用量の6~8割をテナントが使用

従来、電気使用状況は・・・
月毎、テナント毎にしか、把握できない

「時間毎」「エリア毎」「用途毎」で
電気使用量データを把握可能

主な機能

- ・月別・エリア別・用途別などの条件毎にグラフを作成
- ・ビル全体のCO2排出量表示
- ・法令に基づく各種報告書用のデータ閲覧 ...等

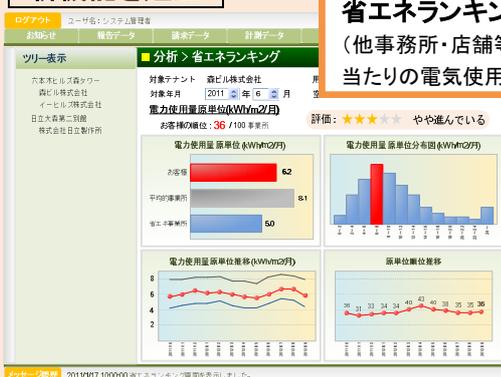


詳細な電気使用状況が把握できるため、具体的な省エネ・節電対策につなげることが可能

新機能を追加

省エネランキング機能
(他事務所・店舗等と単位面積
当たりの電気使用量を比較)

デマンド管理機能
(目標値を設定し、使用状況
に応じてアラーム発信も)



- 表示内容
- ・順位表示(換算値)
 - ・省エネ5段階評価
 - ・原単位比較
 - ・頻度分布
 - ・使用量推移
 - ・順位推移

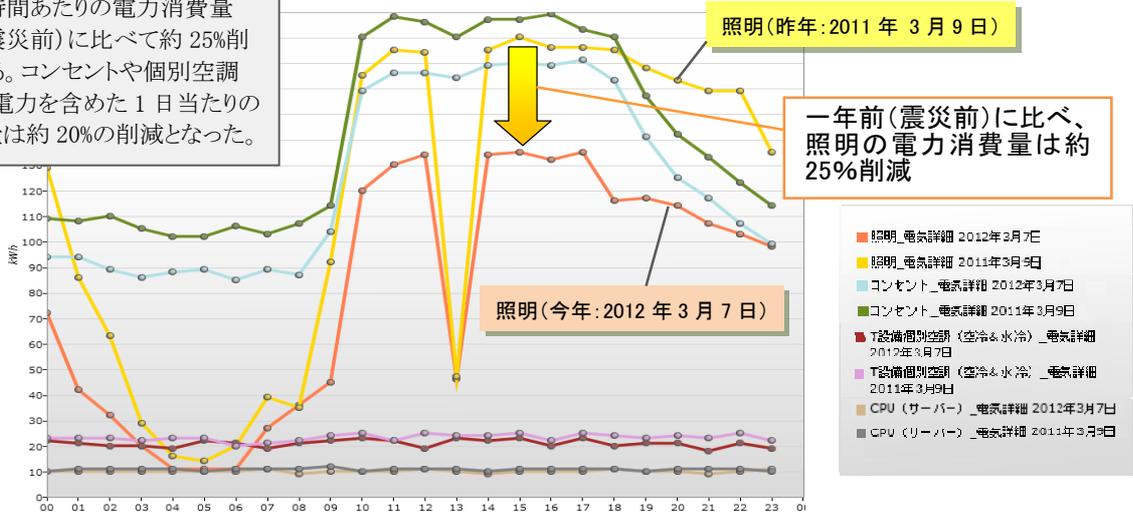


- 表示内容
- ・前年度ピーク値
 - ・目標設定
 - ・使用率表示
 - ・警報発信
 - ・前日比較

テナント活用事例(事業所内の電力推移)

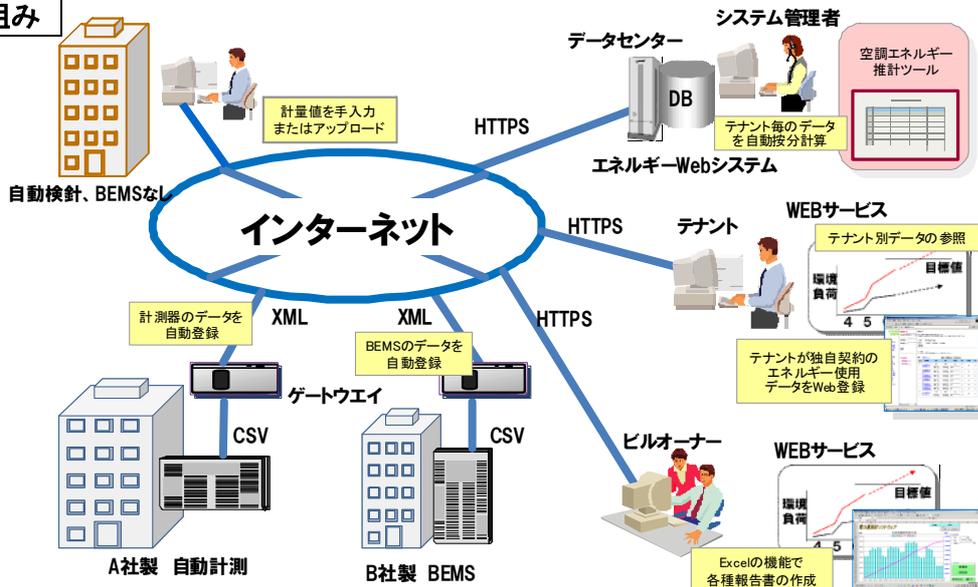
照明でみると、今年3月における昼間のピーク時の1時間あたりの電力消費量は、一年前(震災前)に比べて約25%削減となっている。コンセントや個別空調等、その他の電力を含めた1日当たりの全電力消費量は約20%の削減となった。

今年と昨年(震災前)の電力消費量(系統別時系列)



本サービスは、テナント対応を含む環境配慮ビル運営のノウハウを長年培ってきた森ビルと、ICTによる環境情報システムの運用ノウハウを持つ日立製作所と共同で開発したもので、ビルオーナー、テナント双方のニーズに合致したビルの環境付加価値向上にも寄与するサービス内容となっています。サービス料金は、初期導入費+月額利用料金制で、中小ビル一棟あたり月額数万円~とする予定です。

サービスの仕組み



既存の自動検針設備やBEMSに「ゲートウェイ」を接続、詳細データをクラウド上のデータセンターへ蓄積し、テナントやビルオーナーが所定のID権限のもと、様々な形態でデータを閲覧することができます。自動検針設備やBEMSのないビルについては、月次請求データを簡易にアップロードすることで、同様に「見える化」を実現します。

【本件に関するお問合せ先】

森ビル株式会社 広報室 深野、深町

TEL : 03-6406-6606

FAX : 03-6406-9306

E-mail : koho@mori.co.jp